平成30年度北海道地域マッチングフォーラム

「タマネギ直播栽培の技術開発と普及に向けた取り組み」

「スマート農業の実現に向けて－農業データ連携基盤（WAGRI）他－」

開催要領

１．趣旨

　農業現場のニーズを踏まえた研究の推進と研究成果の現場への迅速な普及を促進するため、生産者、農業団体、行政、普及関係者、研究者が双方向の意見・情報交換を行う地域マッチングフォーラムを開催いたします。

北海道では農家経営戸数の減少や経営規模の拡大、担い手の高齢化や人手不足により、省力栽培技術が求められています。農研機構北海道農業研究センターではタマネギの直播栽培技術の開発、普及に取り組んでおり、「最新農業技術・品種2018」（農林水産省）に「タマネギ直播栽培における直下施肥を用いたリン酸肥料の減肥技術」として取り上げられました。この技術を活用して全国的にタマネギの直播栽培の導入に向けた取り組みが広がってきています。そこで、直播栽培の普及拡大の推進に向けて、技術開発の連携に向けたフォーラムを開催します。

また、今回は、データと先端技術のフル活用による生産性の飛躍的向上と地域農業の振興を目指したスマート農業の実現に向けた施策として、「農業データ連携基盤（WAGRI）」と「スマート農業技術の現場への実装」について、農林水産省から最新の情報提供を行うとともに会場参加者との意見交換を行います。

２．主催・後援

主催：農林水産省大臣官房政策課技術政策室、農研機構北海道農業研究センター

　　後援：北海道、北海道立総合研究機構、NPO法人グリーンテクノバンク

３．開催日時

　　平成30年10月22日（月曜日） 10時30分 ～ 17時00分　　＜受付開始10時00分～＞

４．開催場所

　　北海道自治労会館 大ホール（北海道札幌市北区北6条西7丁目5-3）

５．対象範囲

　　生産者(団体)、行政・普及機関関係者、関連企業、大学、試験研究機関関係者など

６．内容

開会挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　10時30分-10時45分

　農林水産省大臣官房政策課技術政策室

農研機構北海道農業研究センター 所長

1. スマート農業の実現に向けて（説明と意見交換）　　　　　　 10時45分–12時10分
* 農業データ連携基盤（WAGRI）について
* スマート農業技術の現場への実装について　　　　農林水産省大臣官房政策課技術政策室

（休憩12時10分-13時10分）

1. 講演

〈基調講演〉　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　13時10分–13時40分

山崎 篤氏（農研機構九州沖縄農研）

〈研究紹介〉 　　　　　　　　　　　　　 　　 13時40分–15時20分

　　　・北海道におけるタマネギ直播栽培の現状と道総研の取り組み

（北海道農政部生産振興局技術普及課・平井剛氏）

・北海道の畑作地帯におけるリン酸直下施肥技術を用いた直播タマネギ栽培

（農研機構北海道農研・臼木一英氏）

　　　・畝立溝底播種および福島県の先端プロにおける直播栽培の取り組み

（農研機構九州沖縄農研・松尾健太郎氏）

　　　・AIを応用した自動タマネギ収穫機の研究（立命館大学総合技術研究機構・吉本達也氏）

・タマネギ直播栽培の岩見沢の取り組み

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（空知農業改良普及センター・石川美貴氏）

1. 技術相談・展示　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　15時20分-16時00分

関連技術の紹介、技術や連携等の相談を行います。

1. パネルディスカッション 　　　　　　　　　16時00分-16時55分

「農業データ連携基盤と先端技術をフル活用したタマネギ直播栽培の技術開発と普及に向けた取り組み」

生産者等から直播タマネギ栽培の現状や課題についてご意見をいただいた上で、種々のデータに基づく戦略的な経営判断が可能になる農業データ連携基盤と開発された先端技術をフル活用する技術の提案が現場ニーズとマッチングできるか、また、足りない視点がどこにあるのか議論するとともに、WAGRI活用に関する意見や要望を流通加工業者等から頂く。最後に北海道農研が生産現場や企業とのマッチングに果たすべき役割について明確にする。

司会: 農研機構北海道農研・村上則幸氏

　パネリスト：講演者３名（立命館大学・吉本達也氏、北海道農政部・平井剛氏

　　　　　　　　　　　　　空知普及センター・石川美貴氏）

　　　　　　　農林水産省大臣官房政策課技術政策室

十勝農業改良普及センター・塚本氏、（株）グリーンメッセージ・藤本氏

閉会挨拶 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　16時55分-17時00分

７．参加費：無料

８．定員：150名（先着順。定員になり次第締め切ります。）

９．申込方法

参加を希望される方は、10月 10日（水曜日）までに、参加申込書に所要事項を記入して、メールまたはFAXにてお申し込みください。

10．申込先・お問合わせ先

農研機構北海道農業研究センター 企画部産学連携室　杉戸智子

メールアドレス: kita-semi@ml.affrc.go.jp

電話:011-857-9257　　　ファックス: 011-859-2178